

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-18-7  
(榎田ビル2F)

TEL.054-252-2418  
FAX.054-252-2430

発行人 井上博幸

## 第46回通常総代会の開催

平成二十二年度の通常総代会が、五月二十四日静岡市内のクーポール会館において開催された。

総代会には、代議員、役員、支部長、青年部員並びに来賓、八十二名の出席のもと、十三時から十五時まで、熱心な審議がなされた。

会議の冒頭、井上理事長が挨拶に立ち、極めて厳しい経済状況の中、組合員が一致団結して難局を乗り切ろうと訴えた。

続いて、議事の審議に入り議長に、鈴木隆彦氏（御殿場支部）、木村公一氏（沼津支部）が選任された。提案された第一号議案（二十一年度事業報告）については、松浦副理事長が説明され、続いて第二号議案（二十一年度会計決算関係）は、中村会計理事、山本会計理事、金田会計理事から説明がされ、また、志村監事から監査報告がなされ承認された。

次に第三号議案（二十二年度事業計画案）については、井上理事長が説明し、第四号議案（二十二年度予算案）については、中村会計理事が説明して承認された。最後に

第五号議案（借入金最高限度額及び取引金融機関の決定）を井上理事長が説明し、承認されてすべての議事が終了した。

この後、懇親会が開催され来賓の協力店等と交え、昨今の経済情勢や業界情報が熱心に語られていた。

### 総代会あいさつ



理事長 井上博幸

本日、ここに第四十六回通常総代会を開催いたしましたところ、総代を始め、各役員、青年部等多くの組合員の出席をいただき盛大に開催できたことを感謝いたします。また、ご多忙のところご臨席を賜りました、ご来賓の皆様方には心からお礼を申し上げます。

さて、長引くわが国の経済不況は、長いトンネルの先の光が依然として見えて来ない状況にあり

その上、我々建設産業にとっては、「コンクリートから人へ」などと言う、現政権与党の姿勢が需要喚起の足を引っ張っているように思われ、残念でなりません。

特に、私も建築板金業界は、受注の大幅な減少に加え、資材価格の高騰、施工単価の下落、更には高齢化の進展や後継者不足による技能伝承の問題など、試練と困難の壁が立ちほだかり、危機的状況が続いていると認めざるを得ません。

しかし、こうした現状をただ嘆き、手をこまねいていたところで、何の解決も前進もありません。五月十三日に石川県で開催された全板連の全国大会では、「一〇〇年に一度のピンチを一〇〇年に一度のチャンスに！行動するのは今！、組織の底力の結集を！」が本年の総合テーマになりました。まさに今の状況を打破するには個々の組合員の自助努力にも限界があり、こうした時こそ組合員が一致団結し、諸課題に対処していくことが求められております。

二十二年度の事業計画は、前年度に引き続き、技術技能の向上を図る各種講習会の開催や小中学

生のWAZA教室への支援、労働災害防止のための啓発活動、安全パトロールの実施、また、経営の安定に資する責任施工保証制度の推進などに取り組んで参ります。

一方、県内における新設住宅着工戸数を見ますと、三年連続で減少し、対前年比では二十六・四%の減少、また、東中西の各地区とも一万户を割り込むなど、組合員の経営状況が大変厳しい中、当県板金は、何をすべきか、何が出来るかを念頭に置いて取り組んでいく必要があると思えます。

例えば、最近他県で関心の持たれている、太陽光発電や住宅版エコポイント制度の活用等について意見交換や情報伝達を密にすること、また、責任施工保証制度の一層の浸透に努め、非組合員との差別化を図るのも一考かと思えます。

また、重要な課題として、後継者の育成確保の問題があります。今後の組合や業界を担ってもらう組合員皆様方の後継者が青年部に入会いただき、技能の更なる習得や経営上の問題など研修して頂くことも必要でありますので、この機会にお願いを申し上げます。

結びに当たりまして、現在、我々業界を取り巻く環境は一段と厳しい状況にありますが、今こそ組合員が相互に励ましあい、組織力を結集してこの苦難の時期を乗り越えるようではありませんか。そして、ご臨席のご来賓の皆様には、これまでにつきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます、簡単なものではあります、私の挨拶と致します。



### 県板功労表彰

通常総代会において多年にわたり静岡県板金工業組合の事業活動に熱心に取組まれ、組合発展に尽力された次の十一名の皆さんに、井上理事長から表彰状と記念品が授与された。

- 伊豆支部 稲葉 榮次郎
- 三島支部 増田 信行
- 御殿場支部 寺澤 二郎
- 富士支部 渡邊 一雄
- 清水支部 望月 和彦
- 清水支部 渡辺 隼
- 静岡支部 吉永 秀男
- 藤枝支部 大塚 実
- 藤枝支部 村越 宏之
- 小笠支部 増田 國男
- 中遠支部 内山 政男

(敬称略)

平成21年度収支決算書 (見積損益計算書)

自 平成21年4月1日  
至 平成22年3月31日

(単位：円)

支出の部		収入の部		
	予算額	決算額	予算額	決算額
I 事業費			I 賦課金収入	14,190,000
教育情報	800,000	1,260,330	II 事業外収入	
福祉事業	3,250,000	3,081,065	取扱手数料	7,500,000
後継者養成	500,000	510,000	協力店会費	220,000
II 一般管理費				200,000
人件費				
役員報酬	850,000	900,000		
職員給与	6,800,000	6,510,000		
厚生費	500,000	478,848		
業務費				
図書印刷	300,000	718,305		
旅費交通	1,450,000	1,322,761		
通信費	750,000	724,318		
会議費	1,300,000	1,358,165		
関係団体				
負担金	3,360,000	3,346,162		
水道光熱	125,000	129,685		
事務処理	1,645,000	1,694,411		
雑費	150,000	95,349		
諸税負担	130,000	117,600		
利益		17,029		
合計	21,910,000	22,264,028	合計	22,264,028

平成22年度収支予算書 (損益計算書)

自 平成22年4月1日  
至 平成23年3月31日

(単位：円)

支出の部		収入の部		
	本年度 予算額	前年度 予算額	本年度 予算額	前年度 予算額
I 事業費			I 賦課金収入	13,570,000
教育情報	1,140,000	800,000	II 事業外収入	
福祉事業	3,000,000	3,250,000	取扱手数料	5,930,000
後継者養成	500,000	500,000	協力店会費	220,000
II 一般管理費				220,000
人件費				
役員報酬	720,000	850,000		
職員給与	5,220,000	6,800,000		
厚生費	290,000	500,000		
業務費				
図書印刷	300,000	300,000		
旅費交通	1,450,000	1,450,000		
通信費	750,000	750,000		
会議費	1,300,000	1,300,000		
関係団体				
負担金	3,000,000	3,360,000		
水道光熱	130,000	125,000		
事務処理	1,650,000	1,645,000		
雑費	120,000	150,000		
諸税負担	130,000	130,000		
合計	19,700,000	21,910,000	合計	21,910,000

※各科目間の流用を認める。

財産目録

22. 3. 31現在

摘要	金額	金額
一 資産の部	(円)	(円)
1 流動資産		3,814,135
現金 手元在高	11,528	
普通預金	3,802,607	
商工中金	(2,000,000)	
商工中金	(929,479)	
静岡銀行呉服町支店	(873,128)	
2 固定資産		945,472
什器備品	208,472	
敷金	375,000	
外部出資金	362,000	
商工中金	(10,000)	
全日本板金工業組合連合会	(100,000)	
全日本建築板金保証センター	(250,000)	
静岡県中小企業団体中央会	(2,000)	
資産合計		4,759,607
二 負債の部		
1 流動負債		91,604
役員預り金	91,604	
負債合計		91,604
三 正味資産の部		4,668,003

貸借対照表

22. 3. 31現在

資産の部		負債及び資本の部	
科目	金額	科目	金額
	(円)		(円)
現金・預金	3,814,135	預り金	91,604
什器備品	208,472	積立金	2,000,000
外部出資金	362,000	出資金	414,000
敷金	375,000	保証センター	250,000
		前期繰越金	1,986,974
		当期利益金	17,029
合計	4,759,607	合計	4,759,607

利益処分(案) 計算書

当期利益金 17,029円  
繰越利益剰余金 1,986,974円  
合計利益 2,004,003円  
これを次のとおり処理する。  
次期繰越金 2,004,003円  
以上のとおり報告します。

平成22年4月13日

静岡県板金工業組合

理事長 井上 博幸 印

会計理事 中村 敏一 印

同 山本 泰義 印

同 金田克比呂 印

以上の各項につき監査の結果、適正なものと認めます。

平成22年4月13日

監事 志村 正勝 印

同 伏見 一雄 印

同 宮崎 忠弘 印

欲しい物がここにある

鉄鋼二次製品/銅・アルミ・ステンレス/化学製品  
機械工具/住宅設備機器/エンジン発電機・溶接機

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式會社

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617  
TEL 0537-48-3828代  
FAX 0537-48-2644



トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい  
三晃式長尺瓦棒・三晃式折板構造

株式会社 釜慶商店

浜松市東区北島町760番地  
電話 053-423-0007代 FAX.053-423-0010



セキノ横段屋根工法

ダンネットトップ 快適横段15

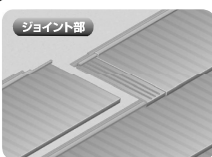
スッキリした 快適エコルーフ  
屋根ラインが美しい

ジョイント部材不要 施工性

二重防水構造 防水性

遮熱塗装鋼板使用 遮音性

断熱ボード工法 断熱性



プレステージ

やね屋の太陽光発電! やってます!!



株式会社 植松

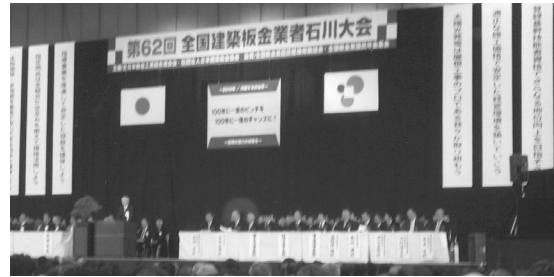
本社 沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1555  
沼津営業所 沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1555  
御殿場営業所 御殿場市清後545-1 TEL 0550-83-6760  
伊東営業所 伊東市宇佐美稲田1111 TEL 0557-47-1363  
富士営業所 富士市松岡寺新田413-5 TEL 0545-62-0233  
製造部 沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1004  
建販部 沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1555

全板連石川大会 89名参加

第62回全国建築板金業者大会が、五月十三日(木)石川県金沢市で開催され、全国から三千余名の同業者が参加した。本県からも同じ中部ブロックの石川県での開催でもあり、89名が参加し、観光バス二台に分乗して北陸の城下町金沢へ赴いた。

大会では、建築板金業界が直面している困難な状況に対し、全板連の勝又会長からは、全板連の強力な組織が一体となつて、受注拡大に繋がる方策や基幹技能者の育成など積極的に取り組んで行けば必ず道は開けるとの力強い挨拶があった。

また、大会では表彰式が行われ、本県からは、御殿場支部の勝岡田亨氏と静岡支部の岡田武夫氏が功労賞を受賞された。



県産連・通常総会

静岡県建設産業団体連合会の二十二年度通常総会が、五月三十一日に静岡県産業経済会館で開催され、当組合からは、井上理事長、重杉常任理事、二俣事務局長が出席した。建設産業は、民間工事

の激減、公共工事業予算の凍結・削減、価格競争激化に伴うダンピング問題、不良不適格業者の参入等により真面目に努力している業者の経営が危機的状況になっている。このため会員が一九となつて、



経営基盤の強化、産業の構造改革、人材育成等の窮状打開のため、関係方面への要望活動、PR活動を積極的に推進するとしている。また、表彰式が行われ、当組合からは、伊豆支部の重杉甫氏が会長表彰を受賞された。



WAZAチャレンジ教室参加の生徒から



5月18日、浜松市立丸塚中学校で行われた、WAZAチャレンジ教室銅板へら出しに参加した生徒25名から、中遠支部の指導に当たられた皆さんにお礼状が届きました。今回は課題が「バラ」に変わったため、指導員の皆さんは事前の課題練習を2日間行ったとのことです。生徒からの御礼の言葉の一部を紹介します。

- 作品が「バラ」と聞いて不器用な自分には無理ではないかと不安だったが、技能士の方が丁寧に教えてくれ、頑張ったら上手に出来たので、こんな自分でもできるのかと感動すると共に感謝しています。
- 銅板へら出しは、自分で書いた下書きに自分がへらで出して行くので、決まった形にならず、自分だけのものが出来ること、また技能士の方が親切で質問しやすく、間違いも教えてくれ楽しく進めることが出来たのが、WAZAチャレンジで銅板へら出しが一番面白かった理由です。
- ものづくりの楽しさと大変さを学ぶことが出来た。技能士の皆さんの作品に対する情熱と妥協しない姿を見習って、自分一人でも素晴らしい作品を作りたいと思う。
- 作品を家に持ち帰ったら、皆に誉められ、居間のテレビの前に飾ってあります。額縁を買ってきてくれると言っています。
- 【2年4組 N・Y君の手紙】

拝啓 雨が降り蛙の声が聞こえてきました。技能士の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。僕がこのWAZAチャレンジを通して思ったことは、「働く」ということは、とても大切だと思ったことです。僕が作った物は銅板へら出しです。最初はどのような作品を作るのか、ドキドキしていたけど違いました。それはとても難しいバラの花です。僕はとまどいました。どうやってこんな難しいバラを作るのか、そして本番の5月18日の5、6時間目がきました。最初に技能士の先生方が来て色々な作り方を教えてくれて、自分ではとても難しいと思ったけど説明を聞くと、自分でも作れる気がしました。最初に銅板を渡されて、そしてバラの書いてある絵があって、それをセロテープで銅板、カーボン紙、バラの書いてある紙を固定して、赤いペンでバラの絵をなぞります。その時に1度カーボン紙をめくってみたら、すごくうまく書けていたので、とても嬉しかったです。そして技能士の方々が僕のなぞりを見て「うまいね〜」と言ってきて、とてもやる気になったし、僕は誉められるとますますやる気になるタイプなので、うまくやることができました。そして皆が銅板へら出しを作るのが終わった後、黒板の所に皆の作品があって、どれが一番うまいのかドキドキしてたけど、技能士さんは「みんなうまく選べない。」といい、働くとは誉められる方がより楽しく出来ると思いました。このたびはどうも、僕たちのためにこのようなことを教えてくれてありがとうございます。お体に気をつけて、本当にありがとうございます。

敬具



訃報

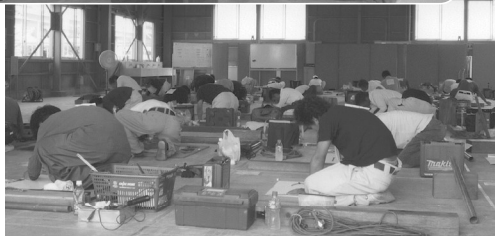
謹んでお悔やみ申し上げます

- 故 佐野勝義 (富士宮支部) 平成二十二年五月二十七日逝去 (六十三歳)
- 故 時森兼平 (静岡支部) 平成二十二年五月二十八日逝去 (七十歳)
- 故 中村直義 (藤枝支部) 平成二十二年六月十六日逝去 (八十歳)

# 技能検定実技試験実施

22年度技能検定実技試験が、7月8日(木)ポリテクセンター静岡で実施された。受験者は1級32名、2級は8名で、組合の実技講習会で習得した

技能を4時間余に亘って遺憾なく発揮された。今後は9月5日学科試験が行われ、10月1日合格発表される。



## 技能競技大会開催

今年度の技能競技大会は、10月24日(日)にポリテクセンター静岡で開催される。課題作品は昨年と同様にAコース「ちりとり」Bコース「水差し」となった。競技会参加者を対象にした事前講習会は、9月19日(日)ポリテクセンター静岡で実施さ

れる。入賞者は県知事等から表彰され、またBコース優勝者は全国大会へ出場することとなる。

技術検定委員会では、一人でも多くの後継者や従業員の参加を期待している。

### 新聞記事より

5月20日付の静岡新聞朝刊等に「屋根工業者を逮捕」の報道が掲載されました。記事によると住所不定の屋根修理業の男(46)が、浜松市内の高齢者4人に対し内容不実なチラシ等を配って屋根修理工事の契約を取付け、この際クーリングオフなどの契約解除に関する書面を交付しなかったため、特定商取引法違反で逮捕されたとの内容。この記事を讀んだ組合員から、「自分も発注者にそんな書類を渡していないが大丈夫か。」と問合せがありました。

この法律は、高齢者等の消費者が悪質業者による被害に遭わないよう制定されたもので、訪問や電話勧誘などにより、物を売ったり、役員・業務の提供などの契約した場合は、一定期間内であれば無条件で解約できる旨の書面を交付することが義務付けられています。

しかし、私どものように一定の事業所(事務所)を有し、そこで発注者からの注文に応じて工事に関する契約を行っている場合、この法律の適用はありません。ただし、行政庁の話によると、例えば屋根工事を施工して外壁の破損に気付き、その場で施工を強要し契約したりすると該当してくるケースも考えられるとのこと。

何れにしても、私どもの日常生活や事業活動を取り巻く仕組みや環境は刻々と変化していますので、常日頃、トラブルに巻き込まれないよう細心の注意が必要だと思います。

(事務局)

## 熱中症を予防しましょう

熱中症とは、高温多湿の環境下において、めまい、失神、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、気分の不快、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感などのような症状が現れます。 熱中症を予防するためには……

### 1 作業時間の短縮等

○以下の対策などを作業の状況等に応じて実施するよう努めてください。

作業の休止時間及び休憩時間を確保し、高温多湿作業場所の作業を連続して行う時間を短縮すること。  
身体作業強度(代謝率レベル)が高い作業を避けること。  
作業場所を変更すること。

### 2 熱への順化

○計画的に、熱への順化期間を設けることが望ましいところです。

例 作業を行う者が順化していない状態から7日以上かけて熱へのばく露時間を次第に長くする(ただし、熱へのばく露が中断すると4日後には順化の顕著な喪失が始まり3~4週間後には完全に失われます。)などがあります。

### 3 水分及び塩分の摂取

○自覚症状の有無にかかわらず水分及び塩分の作業前後、作業中の定期的な摂取をしてください。摂取を確認する表の作成、作業中の巡視における確認などにより、定期的な水分及び塩分の摂取の徹底を図ってください。

作業場所のWBGT値がWBGT基準値を超える場合必要な摂取量等  
少なくとも、0.1~0.2%の食塩水又はナトリウム40~80mg/100mlのスポーツドリンク又は経口補水液等を、20~30分ごとにカップ1~2杯程度することが望ましいところです。\*

\*身体作業強度等に応じて必要な摂取量等は異なります。

### 4 服装等

○熱を吸収し、又は保熱しやすい服装は避け、透湿性及び通気性の良い服装を着用してください。

○直射日光下では通気性の良い帽子等を着用してください。

### 5 作業中の巡視

○定期的な水分及び塩分の摂取に係る確認を行うとともに、労働者の健康状態を確認し、熱中症を疑わせる兆候が現れた場合において速やかな作業の中断その他必要な措置を講ずること等を目的に、高温多湿作業場所の作業中は巡視を頻繁に行ってください。